空室情報

今月の「空き住戸出ました！オススメのお部屋」は…

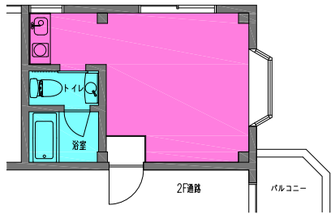
その他の空室情報はこちら

●コレクティブハウス大泉学園

1K 19.44㎡ +コモンスペース
家賃　56,000円／月

所在地：練馬区大泉学園町8丁目
最寄駅：西武池袋線大泉学園駅よりバス10分、
　　バス停より徒歩5～8分
東武東上線成増駅よりバス25分、バス停より徒歩5～8分
東武東上線和光市駅より自転車20分
※東武東上線は、有楽町線、副都心線乗り入れ
居住人数：15名程度
共益費など：居住者組合で決めて運営、居住者で分担

静かな住宅街のなかにあり、緑豊かな大きな公園が近くにあります。走ったり、歩いたり、ラジオ体操に通っている居住者もいます。周囲に高い建物がないので屋上からの眺めが気持ちいいです（たまに富士山が見えます）。
ぜひ一度ハウス訪問にいらしてください。



事業主募集中！

NPOコレクティブハウジング社（CHC）では、事業主を募集しています。
コレクティブハウスは、大家さんの余分な手間やコストを削減し、空室を減らします。
CHCが、居住者の暮らしと大家さんの物件管理の両方の運営支援を行いますので、
安心して賃貸物件としての事業を継続できます。
コレクティブハウスの賃貸事業に興味ある事業主さん、ご連絡お待ちしております！
たくさんの居住希望者が、住みたいまちのエリアを中心に、事業主さん探しの活動を続けています。

居住者のブログ
実際の暮らしの様子は、コチラ

スガモフラット
http://blog.goo.ne.jp/sugamos2014/
コレクティブハウス聖蹟
http://chcseiseki.blog60.fc2.com/
コレクティブハウス大泉学園
http://blog.livedoor.jp/ch4_oizumi/

スケジュール

●住みたい方オリエンテーション
コレクティブハウスに住みたい
暮らしづくりに興味のある方

12月10日（日）　10：00～12：00
12月14日（木）　19：00～21：00
12月19日（火）　19：00～21：00
1月11日（木）　19：00～21：00
1月19日（金）　19：00～21：00
1月28日（日）　10：00～12：00

参加費：無料
会場：目白CHCオフィス

●コレクティブハウジング入門
コレクティブハウジングのことを
お知りになりたい方

12月5日（火）　13：30～15：00
12月11日（月）　19：00～20：30
12月22日（金）　19：00～20：30
1月18日（木）　19：00～20：30
1月24日（水）　19：00～20：30
2月6日（火）　13：30～15：00
2月15日（木）　19：00～20：30
2月23日（金）　19：00～20：30

参加費：3,000円
会場：目白CHCオフィス

●コレクティブハウス見学会
実際のハウスを見てみたい方

スガモフラット
12月16日（土）　13：00～14：30

コレクティブハウス聖蹟
12月24日（日）　13：00～15：00

コレクティブハウス大泉学園
1月28日（日）　13：30～15：00

参加費：4,000円
会場：各ハウス

お知らせ

目白オフィス　毎週木曜午後は OPEN DAY

会員のみなさんにお気軽にお越しいただけるよう、毎週木曜午後をオフィスオープンデイとしています。事務局メンバーがおりますので、お話をしながら、関連書籍や資料などもご覧いただけます。目白にお越しの際にはぜひお立ち寄りください。

※メンバーが不在の場合もありますので、事前に事務局までご一報ください。
TEL: 03-5906-5340 / E-mail : info@chc.or.jp

● Facebook ページ公開中
右のQRコードからアクセスしてください。

「これこれ新聞」編集部員募集！

これこれ新聞編集部ではお手伝いしてくださる方を募集しています！ 一緒に編集に携わってくださる方、配架に協力してくださる方、ご連絡お待ちしています。

「これこれ新聞」新ロゴデザイン案募集！

2018年度に紙面リニューアルを計画中につき「これこれ新聞」の文字デザイン案を募集します。画像データでお送りください。

【編集後記】雨ばかりの秋。気温の変動が激しくて、マスクをつけている人が沢山います。私は、よく寝て・よく動き・よく食べる。そんな、生活を心がけたいと思っていますが……なかなか、思うようにいきません。それから、よく笑う。これ大事。

発行／ NPOコレクティブハウジング社（CHC）　ホームページ http://www.chc.or.jp/
〒171-0031東京都豊島区目白3-4-5 アビタメジロ302
TEL: 03-5906-5340　FAX: 03-5906-5341　E-mail: info@chc.or.jp

これこれ新聞　vol.21
定価200円（税込）
定期購読2,000円（年間／送料別）

隔月刊 CHC これこれ新聞

［リレー連載］コレクティブハウスって何？
「家族、個人がそれぞれ独立したスペースを持ち、そして、みんなが集える共有スペースを持つ家です。
一つ屋根の下でちゃんとひとり。
一つ屋根の下でみんななかま。
そんな暮らしのできる家。（編集部A）」

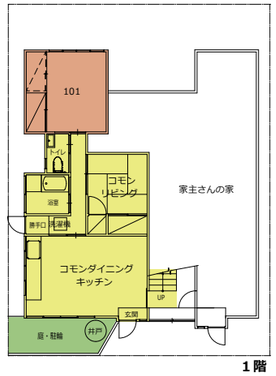
12月中旬
オープン予定

きがわ荘（タウンコレクティブ椎名町）居住者募集中

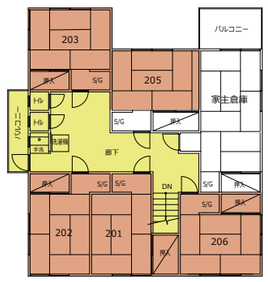
西武池袋線椎名町駅徒歩7分、
ちょっと懐かしい築55年の“古民家”

募集の詳細はこちら
collectivehousing.jp
をご覧ください

【事業概要】
所在地：東京都豊島区長崎8丁目
最寄駅：西武池袋線椎名町駅より徒歩7分、
　　都営大江戸線落合南長崎駅より徒歩15分
住　戸：6畳＋押入1間＋洗面　　42,000円／月
　　6畳＋押入1間＋書院棚　　45,000円／月
共用空間：キッチン、ダイニング、リビング、浴室、トイレ3か所、
　　洗濯機、井戸、自転車置場
共益費：居住者組合にて決定
事業主：NPO法人コレクティブハウジング社



1階



2階

昔懐かしい下宿屋風アパートを再生

椎名町は駅前からいくつもの商店街が延び、魚屋さんや八百屋さんなども元気で、物価の安さにもびっくり。池袋駅や要町駅も自転車圏でアクセスはとてもよく、その一方でアトリエ村などのアートの香り漂う歴史もあり、とても住みやすい人気の町です。

そんなまちに佇む「きがわ荘」は、土壁漆喰塗りの真壁造でたたみの部屋、中廊下は木造校舎さながらに磨かれた床板のゆかと、本物の素材で作られた歴史を感じ、それでいて親しみ深い風情のある建物。かつては多くの家族や学生さんが巣立っていった昔懐かしい下宿屋風のアパートを、タウンコレクティブ※として再生します。

井戸再生で地域とつながるきっかけをつくろう！

敷地内にある井戸を再生し、地域とのつながりを考えたシェア居住（タウンコレクティブ）を多くの人に知っていただく機会にしたいと考えています。災害時に地域に役立つ場として、家主さん、居住者、地域の人々とのつながりづくりのきっかけになればと思います。

きがわ荘～こんな暮らしがしてみたい♪

きがわ荘の前の道は私道で隣近所という雰囲気です。
そんな隣近所が少しずつつながることができたなら、素敵なことではないでしょうか？
ドアを開けるとすぐ広いキッチンがある、きがわ荘の間取りを利用し、コモンとしての役割が果たせればと思います。
気負わず、無理せず、ちょこっとやってみる。一人でもできるけど、大勢いたらもっと楽しい。そんな、活動をしてみたいと思っています。ご一緒にいかがですか？
居住希望者 M

※タウンコレクティブとは？
それは、コレクティブハウスのような暮らし方をまちに広げた住まいです。
地域とのつながりをもてる暮らしを望む人が住み、地域の人たちも寄り合い、使い合い、ともに場を運営していく仲間になることで、助け合いの関係をつくりたい、そんな思いの人々が暮らす仕組みを持つ住まいが「タウンコレクティブ」です。

【開催報告1】セミナー＆ワークショップ

「“家事”していますか？男も女も“変われる?!”暮らし方」

ワークショップ風景

皆さんは家のことって、何かやっていますか？　“家事”をテーマにしたセミナー＆ワークショップが、さる10月28日（土）に、東京ウイメンズプラザ（東京都渋谷区）で開催されました。

家事というと、大体の方に聞くと面倒なことというイメージで、最近は様々な便利グッズが出て一昔前と比べてもだいぶ効率化していますが、それでも毎日忙しい特に一人暮らしの方などは、炊事や掃除などおっくうになりがちですよね。

さて、当日は台風接近の中で参加は10名程度と少数でしたが、なぜか洗濯と食器洗いについて、洗剤は何を使う、干し方、乾かし方はどうやってする？　といったことで大盛り上がり！家事は誰もが生きるうえで必ずついてくるテーマであり、また第2弾があっても盛り上がりそうな感じでした。

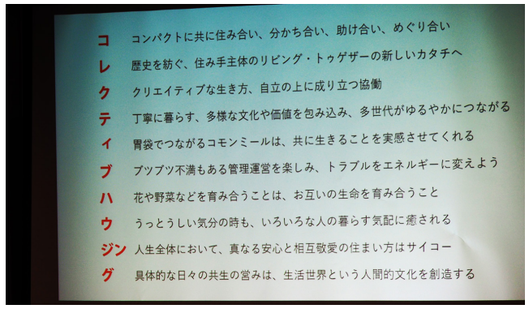
【開催報告2】「青本」出版記念イベント

「豊かな時ってどんな時？」

11月5日（日）、「豊かな時が流れる〜日本のコレクティブハウジング」（青本）の出版記念イベントが豊島区生活産業プラザで行われました。

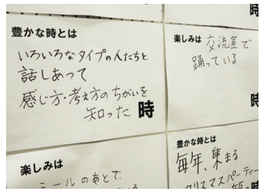
第1部では、「出版を祝う会」として3人のゲストが登壇。CHC監事の渡邉喜代美氏は、約25年にわたる長い活動を振り返りながら、コレクティブハウジングがこれからいっそう「新たな社会的住宅」として必要とされ、5つのキーワード（多世代、多様性、内発性、自立発展性、総合性）に基づく取り組みが重要になってくるだろうと語りました。

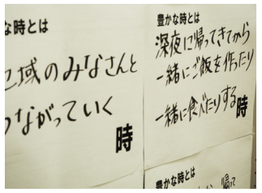
名古屋からかけつけてくれたNPOまちの縁側育くみ隊代表理事・延藤安弘氏は、今流行の「縦読みメッセージ」を使いながら、コレクティブハウジングを読み解いてくれました。



見事な縦読みメッセージ式「コレクティブハウジング」家訓！？

また、公益財団法人共用品推進機構の専務理事・星川安之氏は、自身の活動の原点となった自由学園の学びと暮らしを語り、「青本のエッセイを読んで、東天寮（自由学園の学生寮）での暮らしを楽しく思い出しました」と感想を述べてくださいました。





コレクティブハウス住人から寄せられた「私にとって豊かな時とは」も掲示

続いて第2部はワールドカフェ。“ワールドカフェ”とは参加者全員で語り合うワークショップの一手法です。4〜5名ずつ5つのテーブルに分かれ、「あなたは今の暮らしをどんなふうに楽しんでいますか?」「あなたにとって豊かな暮らしとはどんな暮らしですか?」という問いかけで、おしゃべりを始めます。話題は途中でメンバーを替えながら、自由な方向へと発展していきました。あるテーブルでは、介護の話から家族論へ発展。別のテーブルではコモンミールの楽しさから各自の御当地うどん談義へ、またあるテーブルは、ひとりの時間の豊かさとみんなでいる豊かさについて熱く語り合っていました。

ワールドカフェでは、最後に結論を、とか、意見をまとめるといったことは行いません。対話の場を楽しむこと、「自由に言いたいことが言えて、聞く人がいる」という状況そのものが、“豊かな時”なのだなあと感じるひとときでした。

延藤安弘氏

最後に参加者で記念撮影

誕生秘話?　「これこれ新聞」ができるまで

2014年7月に創刊し、今回で第21号を数える『これこれ新聞』。コレクティブハウスの居住者で、CHC理事でもある大橋徹平さんがはじめました。

自宅（コレクティブハウス）を、知人からシェアハウスやゲストハウス、ペンションとも間違えられていた大橋さん。“インターネットを使わない人にも、まちの大家さん・不動産屋さんにも、そして知人にも、一人でも多くの人にコレクティブハウスのことを知ってほしい”。一文字のズレでレイアウトがメチャクチャになるwordファイルと格闘しながら、新聞を作りました。

発行当初はメールマガジンCHC通信を紙に印刷する想定でしたが、海外コレクティブハウスの関連トピック、イベントや総会の報告、コレクティブハウスにちなんだ川柳やコラムと、発行のたびに誌面を充実させていきました。企画・取材・執筆・編集・レイアウト・印刷・発送のすべてを大橋さんがこなし、ほぼ毎月発行してきました。

第15号からは、有志が集まり隔月刊として再始動しました。6〜7名のメンバーが仕事の合間をぬって予定を合わせ、2か月に1回編集会議を開催。前号の反省・次号の内容・業務分担・発行スケジュールなどについて毎回話し合います。記事やその他のやりとりは、インターネット上で。「情報は正確か」「初めて見る人にも伝わりやすいか」などの観点で、文章やレイアウトの修正を重ねます。

年代も職業も趣味嗜好もバラバラのメンバーですが、“コレクティブハウスを一人でも多くの　人に知ってほしい”“コレクティブハウスの住まい方に可能性を感じている”のは皆同じ。『これこれ新聞』が、CHCの顔として営業ツールに使われたり、イベントやその他の機会で黙々と読まれたり。一人でも多くの方にこの新聞を手に取ってもらえることが、私たち編集部の励みになっています。

記念すべき創刊号▲
2014年7月号

連載コラム　私にとってのコモンミール〈中編〉

コレクティブハウス聖蹟のリレー通信。第20号に続き、在住歴１年のＫ林さんのつぶやき系エッセイです。

４人前だとレシピにも４人前の分量が載ってたり
ある程度こんな感じね。と想像がやさしかったりもしますが

これ、ひとたび20人前となると　話が別になってきます。
味付けも単純に５倍すればいーってもんでもなくてですね。
火加減も一歩間違えればすぐコゲつきますし
人数が多くなれば多くなるほど
時として何が正解なのかわからなくなってきます。

そしてさらにコモンミールには
１食の予算というものも設定されています。

時間もお金も材料も　何かしらの制約がある中
あるものでどうするか　どうしていこうか

これまた考えるだけじゃダメなんですよ。
ただただ時だけが過ぎていきます。

考えると同時に
手や足や口を、体を、とにかく動かす、進むこと。

無理だと思ったら
無理です！とまずは言ってみる。
わからないと思ったら
わからないから教えてください、助けてください。と言ってみる。
どうしても言えないなら、思いっきり困った顔をしてみる。

そういうこと
小さなことでも結構大事だよ。と、ここで生活をしていると感じます。

コモンミール１つ取って
大げさかもしれませんが

その時置かれた状況に
あーだこーだ思い考えながらも
誰かが先導して大きく舵を切ったり
司令塔となるわけでもなく
兎にも角にも都度 各々が決断して進めていく

19時に美味しいご飯が食べられるように
という同じ目標に向かって。

そうするとですね
結果、必ずなんとかなってるんですよ。

※コモンミール…居住者が交替で担当する食事づくりのこと。